

【会計課】

平成27年度業務棚卸評価における事務事業数

平成27年度の新規事業								
事務事業数	活動数		拡大	現状維持	縮小	廃止に向けて検討	休・廃止	終了
0	0		0	0	0	0	0	0
【新規事業名】								

A評価以外の事業の内訳

B評価の主な事業（業務棚卸しにおける事務事業全体の決算額が100万円以上）

C評価の主な事業

D評価の事業

E評価の事業

Z評価の事業

事業の方向性の内訳

縮小

休・廃止に向けて検討

休・廃止

終了

会計課における課題の整理と事業手法の検討

※各課においてB～Z評価とした事業及びA評価の中で課題のある事業を掲載。

会計課

事業名	26年度の取組 に対する評価	事業の課題
公金の管理・運用事務	B	資金運用実績額について、今後も運用原資の減少、資金運用利率の低下が予想され、今年度以降についても資金運用実績額が減少することが見込まれますが、実施計画の目標値を達成するために、より効率的な運用に努める必要があります。
支出負担行為及び支出命令の審査事務	B	審査ミス件数0件を目標に、支出命令書等が正しく執行されるよう、より正確な審査に努める必要があります。
財務会計システムの研修事務	A	新財務会計システムの導入（平成28年10月稼働予定）に向け、関係各課と連携を図りながら調整を行い、新財務会計マニュアル作成の準備を行う必要があります。
事業手法の検討（広域連携及び公民連携の視点）		
特になし		